



「南都留地域教育フォーラム」 開催

雲の上に薄化粧をした富士が浮かぶ10月31日(金)、**第11回南都留地域教育フォーラム**(堀内忠治会長)・富士・東部教育事務所・山梨県教育委員会共催が下吉田第二小学校で開催されました。今年は「子ども達の教育は地域全体で担う」～みんなで育む地域連携・地域教育～をテーマとして開催され、300名近い参加者で会場はいっぱいになりました。堀内茂富士吉田市長の挨拶の後、原田孝雄教育会会長より基調提案がなされ、フォーラムの課題が明確にされました。分科会に先立ち、都留文科大学合唱団の歌声が披露され、今年度全日本合唱コンクール関東大会金賞を受賞している透き通った歌声は、しばし忙しい現実を忘れさせるすばらしいものでした。7つの分科会(①「幼保小の接続」～接続の接点～②「子どもの心を見ずえて、育ちを考える」③「内から見た中高連携・外から見た中高連携」④「高校生の見た地域の発見」⑤「地域の子どもは地域で育てる」⑥「特別支援教育の今」⑦「子どもを守り育てるPTA活動」)では、それぞれ2本の提案を足がかりに活発な討議が行われました。第4分科会では、高校生による地域を活性化するための提案がなされるなど、盛会のうちに終わりました。



第5回伊藤知治教士剣道教室 開催



11月22日(土)、警視庁逮捕術指導室主席師範の伊藤知治教士(大月市出身)による剣道教室が、猿橋小を会場に開催され、建設されたばかりの明るい体育館に地域の豆剣士、中高の剣道部員、指導者等250名余が集まりました。開会式では、石井由己雄大月市長をはじめ多数の来賓の皆様のご臨席の中、郷土に生まれ、日本の第一線で活躍される伊藤知治教士が紹介されました。2時間に渡る実技指導は、全体指導・代表児童生徒手合わせ・模範稽古と続き、その熱気を帯びた指導と気迫に、参加者一同体力をすべて使い尽くす程の充実した稽古となりました。伊藤先生の厳しい指導に周りの保護者もかたずを飲みながら見学し、

剣士達の気合いに終始圧倒されていました。「汗は自分を裏切らない」、「武道には、身構えと心構えが必要であり、特に心構えを育てることが大切である」など数々のお話をいただき、実技と併せて有意義な収穫のある一日となりました。



市長さんと話す会、町長さんと語る会、 都留子ども議会 開催



11月12日(水)、「私たちの考える 笑顔あふれる街づくり ～笑顔咲く街 富士吉田～」をテーマに、市民会館6階小ホールで「市長さんと話す会」が開かれました。「笑顔あふれる街づくり」として各小中学校からは「地域の人たちに進んであいさつをする。」「ひとりひとりがルールやマナーを守って行動する。」「町の人とふれあえる行事に進んで参加する。」等の行動を大切にしていきたいという積極的な発言が、また高校生からは「みんなで協力して良い町づくりをしよう。」という呼びかけがありました。堀内市長さんからは「みんなの発言がしっかりしている。これからの富士吉田市が期待できる。」という褒めのことばがありました。

11月12日(水)、富士河口湖町役場コンベンションホールで「町長さんと語る会」が行われました。町内の小中高支援の16校の児童会・生徒会役員が一堂に会して、「富士河口湖町の宝物は何か」、「それをどう育てていくか」について、意見交換が行われました。会に先立ち、町長さんに関するクイズが行われ、和らいだ雰囲気の後、各校から積極的に手が上がり、元気のよい発表がなされました。最後に町長さんへ、日常の教育活動への援助に対するお礼と今後の要望をお願いし、また、町長さんから子供たちへ、期待のことばと今後の豊富を話していただきました。



11月14日(金)には、都留市役所議会議場にて、「都留子ども議会」が開かれました。最初に市長さんからは「個性輝く創造社会」「持てる力を十分発揮できる互惠社会」を目ざしみんなで力を合わせて良い街づくりをしましょう。」というお話がありました。昨年度から「自然や人にやさしく、元気で魅力ある都留市をめざして」というテーマのもと、「福祉・環境・安全・教育・医療等」に関わって各小中学校の代表者から質問が出され、その質問に対して市長さん始め市政の代表者の皆さんが答弁を行うという議会形式で行われています。「魅力あるまちづくりを」「豊かな自然を未来へ」等の質問に市長さん始め、教育長さんや各部長さんが真摯に答えてくださいました。児童生徒にとって、市政を身近に勉強できた一日でした。

やまびこ祭・ふじざくら祭 開催



10月11日(土)、やまびこ支援学校(田村悟校長)で第30回やまびこ祭が「もり上がれやまびこ みんなの声をとどけよう」のテーマのもとで行われました。歌と劇の会では、一年を電車の旅に見立てて、これまでの学校生活を振り返った小学部の発表、赤・青・黄の世界から三つの世界の調和を築き上げた中学部の発表、楽器演奏・空手・ダンスの発表を競う中で取り組みの重要性を表現した高等部の発表がありました。発表の最後は、“自分の力を信じて”を合い言葉に結び、全校児童生徒が一つにまとまりました。また、午後には、高等部の作業学習で作った製品の展示即売会・PTAバザーが行われました。

11月8日には、ふじざくら支援学校(萩原公子校長)でふじざくら祭が行われました。「走れ!ぼくらのSoul. 描け!青春Story.」のテーマのもと、日頃の成果が発表されました。午前、小学部高学年・小学部低学年・中学部・高等部の各発表、午後はお祭りで模擬店が出店し、訪れた保護者・教育関係者等は、躍動的に活動する子どもたちから元気をももらった一日となりました。



第6回アスリート実技講習会 開催



山々が赤や黄色に色づいた11月8日(土)、第6回アスリート実技講習会が大月市営陸上競技場で行われました。あいにくの小雨の中でしたが、都留文科大学陸上部のトップアスリートを講師に迎え、活気に満ちた一日となりました。小中学生80名余が参加し、大学生の練習メニューにいつもより緊張した面持ちで、熱心に取り組んでいました。専門家らしい説明と親近感のある指導で子どもたちの目が輝いていました。全員リレーでは、大学生の100m10秒台の走りを目の当たりにして、子どもたちの走りも一段と活気を帯び、保護者の皆様もトラックに熱い視線を向けて応援していました。実り多い一日でした。



道徳教育実践発表会(猿橋小) 開催



11月14日(金)、猿橋小学校(安藤久雄校長)で平成20年度文部科学省指定「道徳教育実践研究事業」の公開研究会が開かれました。“命の大切さを実感できる道徳教育”の研究主題のもと、小さい頃の使った布団に触れさせたり、根の生えた野菜を見て生きていることを考えさせるなど、全学年で公開授業が行われ、子どもたちの活発な発表から、研究の成果の上上がっていることが伺えました。この後、先頃完成したばかりの体育館で5・6年生の合唱とお琴クラブの演奏、さらに全体会へと続き、研究概要の説明と質疑・講評が行われました。全教育活動の中で豊かな環境を作り、道徳の時間で他者理解・自己受容を育てていく取り組みの結果、子どもたちの中に“命を大切にする”意識が芽生え、息づいていることが感じられました。



明見小PTA親子ふれあいフェスタ 開催

明見小学校(浅沼茂夫校長)では、11月16日(日)、「第4回PTA親子ふれあいフェスタ」が全校児童と保護者、地域の皆さんが集まり、盛大に行われました。2グループのイベントが交互に行われ、チャレンジコーナーのグループは「ピーズやはんこ作り、簡単科学実験、絵手紙など」から。また、エンジョイコーナーのグループは「福祉体験コーナー、昔の遊び、体力測定など」から行われました。いずれもPTAで構成された実行委員会が前もって組織され、この日に向けて準備を進めてきたそうです。「消しゴムではんこ作り」では、思い思いの図柄を、カッターナイフや彫刻刀で彫っていきます。危なっかしい手作業に、大人達はハラハラドキドキですが、子ども達は彫り終えたはんこにインクをつけて、できあがった作品に歓声を上げていました。パルシアターでは、ボランティア団体「ブラウンベアー」による英語の読み聞かせを行っていました。英語なのでちょっと難しいかなと思ったのですが、大きな手作り絵と情感あふれる語りかけ、迫真の演技で分かりやすい内容となっていました。また、体を使った英語の歌遊びも楽しく、多くの親子連れの皆さんが参加していました。



保幼小連携教育研究会 開催

10月21日(火)に大月市民会館で「富士・東部地区保・幼・小連携教育研修会」が行われ、この地区の保育園・幼稚園・小学校の職員100名余が一堂に集まりました。3本の事例発表が行われ、幼児の育ちを園全体で支援する実践報告、保・小の連携から幼児・児童が成長している事例が紹介されました。発表後、16のグループに分かれて、各園各校の取り組みについて情報・意見交換が行われました。研修会の力強い発表と意見交換から、参加者の皆さんは、幼児と児童の交流の必要性を強く感じ、今後も連携を深めていくことを確認しました。最後に、山梨大学加藤繁美教授より、講評と併せて、保幼小の連携には、「まず正直な思いを論議していける場を継続的に設けていく」ことが大切であるとの示唆をいただきました。



「明日の風」掲示板 (北都留)

- ☆ 「一人一花 フォトライラリー」開催中
期日: 11月5日(水)~12月19日(金)
場所: 北都留教育会館(大月市大月2-8-29)
* 各学校の花作りの写真を展示しています。

☆ 小林雅英投手野球教室

期日: 12月7日(日)12:00~
場所: 大月市営野球場



(雨天時、勤労青年センター体育館)

「富士の光」掲示板 (南都留)

- ☆ 南都留支部特別支援教育研究連盟学習会
期日: 1月29日(木)15:00~
場所: ふじざくら支援学校

— 掲示板についての問い合わせ先 —

富士・東部教育事務所 地域教育支援スタッフ
TEL 0554-45-7841 FAX 0554-45-7823